



はっけんてん お世の女は災いごとく お世の女は災いごとく



令和7年度文化発表促進事業
劇團ぬるま湯第貳拾貳回公演

宿世の大犬・八犬伝

《日時》

2025年10月11日(土)

①14:30 ②18:00

2025年10月12日(日)

③12:30 ④16:00

(開場は開演30分前)

《料金》

前売券 1,500円

当日券 2,000円

《場所》

広島市青少年センター3階
第一集会室

(広島県広島市中区基町5番61号)

※駐車場はございませんので、お車で越しの方は
有料駐車場をご利用ください

《問合せ》

gekidannurumayu@gmail.com

伝説の怨霊・御霊様に仕える謎の女・玉梓が突如として甦り、魔の軍勢を率いて城を襲う。城の領主や血縁者はことごとく殺されて一族は滅びてしまう……かのように見えたが!? 一人娘・静姫と護衛・小萩は、秘められた抜け道を使いなんとか逃げ延びていた。玉梓の配下・三部衆が追手として放たれ、彼女たちは傷つきながらもとある村へと辿り着く。そこで出会ったのは、戦場から戻ったばかりの青年・新兵衛とただの村人・大角。訳も分からず大混戦となる中で、謎の女・道節が現れて姫たちを火遁の術で救い出す! 道節は霊玉を見せて語る「これは、前世から続く因縁の物語。あなたには宿命がある」と。霊玉に導かれる縁、呪いを背負った人生。そして、八つの徳を宿す「犬士」たちの存在。今、姫は決意する――残り七人の霊玉を持つ同志を探し出し、玉梓の呪縛を断ち切ると――

今回、ぬるま湯が挑戦するのは古典ファンタジーの金字塔「八犬伝」モチーフにした時代劇! 本格的な殺陣と濃密な人間ドラマを交え、ぬるま湯流のエンタメ作品として再構築しました。数多くの派生作品がある中でも、80年代のとある名作映画にインスパイアを受けまして(笑) 印象的な場面や演出を“リスペクト”しながらも、ぬるま湯独特の世界観に仕上げています!! どこか懐かしい? でも新しい?? そんなまったく新しいぬるま湯流【八犬伝】をお届け!!!

<キャスト>

【里見家唯一の生き残り/静姫】

SpA

【姫を守りし忍びの一族/小萩】

吉原愛莉

【荒くれ者な漢/犬江親兵衛】

木村圭理

【村を守る韋駄天/犬村大角】

田村暢子

(劇團ぬるま湯)

【命を削る火炎使い/犬山道節】

油野昌子

【嗅覚鋭い浜路の姉/犬塚信乃】

武田美由紀

(オナゴDX)

【孤独の女殺し屋/犬坂毛野】

山川愛美

(劇團ぬるま湯顧問)

【伝心術の使い手/大川莊助】

ゆずね

(劇團ぬるま湯)

【硬化術の使い手/犬田小文吾】

新宅由三枝

(シアターユニット抹茶ウーロン)

【代官に嫁ぐ信乃の妹/浜路】

今中真唯

【百年後の予言を残し姫/伏姫】

立花幸恵

(劇団カネボウシ/劇團ぬるま湯)

【大怨霊御霊様に仕える/玉梓】

ゆえ

(劇團ぬるま湯)

【妖女玉梓の息子/墓田素藤】

増田龍己

(劇團ぬるま湯)

【蛇を操りし蛇の化身/妖之介】

伊織

(劇団 朧屋)

【闇術に精通した間法師/幻人】

梅原拓也

【様々な虫を操る蟲使い/船虫】

菊地哲平

【墓田三部衆で聴覚が鋭い/犬】

ミーナ

【墓田三部衆で唯一の男/猿】

山下裕輔

(ちいむ作造)

【墓田三部衆で司令塔役/雉】

ししど

(演者unit炊込飯)

<スタッフ>

中富幸恵

倉田美穂

(ちいむ作造)

上奥七海

etc...